

海外派遣留学プログラム報告書

(報告期間：2019/9/4～2019/9/30)

1. 勉学の状況

私が通うサラマンカ大学の翻訳学部では授業が9月10日から始まりました。10日に行われたオリエンテーションではエラスムス（ヨーロッパの学生）の生徒だけで、インテルカンビオの生徒である私は、オリエンテーションに参加することができず、その上インテルカンビオの生徒用のオリエンテーションがなく、履修登録の仕方や詳細について全くわからず困りました。緊張しながらも千葉大学という文学部の事務的な場所に聞きに行くと優しく教えてくれました。人によって言われることが違って来るので、わからないことは友達に聞くことも大事ですが、自分で教授にアポイントを取って足を運び、疑問に思ったことをその都度聞きに行くことも大切なのだと学びました。

留学生の履修登録期間は9月25日から10月10日までと、期間が長いということもあり、興味がある授業に参加しました。私が履修しようと考えているのは、留学前から考えていた、翻訳学部の Fundamentos para Traducción 「翻訳の基礎」と文献学部の Gramática para la Enseñanza 1,2 「指導のためのスペイン語文法」の3つです。「翻訳の基礎」の授業では実際に講義に出てみると教授の早いスペイン語と最終評価がレポートということで最初は不安になりました。しかし、千葉大学では学べない科目であり、講義後に教授に相談してみると、とても優しく接していただき、アドバイスももらうことができ、頑張ることを決めました。内容は非常に興味深く、翻訳の認識の仕方の変化や、もとの言語の言葉でしか表現できない言葉をどのようにして翻訳される言語で表すか、など翻訳する際の問題点についてクラスで議論しています。まだ自分の力では理解するのは難しいので、わからないところは授業で仲良くなった友達に教えてもらっています。一人だと心細かったのですが助けてくれる友達がいて本当に心強いです。「指導のためのスペイン語文法」の講義は留学生が多く受講していることから、教授のスペイン語は比較的聞き取りやすいですが、まだまだ完璧に聞き取れるという状態には程遠いので頑張りたいです。もう一つ留学前に考えていた、seminario de traducción japonés-español という講義は、今年、開講されておらず、履修することができませんでした。また、翻訳学部の日本語とスペイン語の同時通訳の授業に参加してみようと思い教授にメールしてみたところ今年はこの授業を選ぶ生徒がいらないということで開講されず、断念することになりました。

また、学校の講義だけでなく公立の語学学校にも通う予定です。レベル分けテストは本当に難しかったのですが自分が思っていたレベルより上のレベルに振り分けられ、授業についていけるか不安ですが、踏ん張って頑張っていきたいです。

2. 生活の状況

この一ヶ月は新しいものや人との出会いの連続でした。景色や建物全てが日本と違い最初の一週間は感動していました。私は昨年留学されていた先輩と同じピソというアパートのようなところで、私を含めポルトガル人とモロッコ人の三人で住んでいます。最初は私一人でとても寂しかったのですが一週間するとポルトガル人が来て、さらに一週間後にはモロッコ人が来てようやく三人揃っての生活が始まりました。私はなんとか話す機会が欲しくて誰かがリビングやキッチンにいるのがわかると偶然を装って話をかけていました。なかなか上手に話せないですが少しでも会話をしたいので頑張って話しかけています。その甲斐あってか最近では少しずつ会話が増えて来ているように思います。ポルトガル人の女の子と二人でピザの出前をとったり、三人揃った日にはみんなでご飯を食べてテレビを見たりしています。三人が揃うことは珍しいのでその日は夜中の1時くらいまでずっと話をしました。お互いの言語について教えあったり、お箸にとっても興味を示してくれたのでお箸の持ち方をお教えたり少し恋愛の話をしたりととても楽しい時間を過ごしました。二人の早いスペイン語での会話について行くのは少し大変で、話している内容はわかって細かいところはまだ聞き取れないのですが、私がわかっていないことを察して、わかりやすい言葉を使って話してくれ、私が理解するまで説明してくれます。二人の優しさをありがたく思うと同時に自分の不甲斐なさ、そして言いたいことが言えないもどかしさを感じています。

今月は日本人とスペイン人の交流会に行きたくさんの人と友達になりました。毎週のように遊びに誘ってくれて充実した日々を送れているのは友達のおかげなので本当に感謝でいっぱいです。スペインでは友達の友達は友達方式で、行くたびに新しい友達に出会えます。日本ではあまり体験したことがないことだったので新鮮かつ、誰でも受け入れようとする考え方にとても感心しました。また、思っていたより日本人が多く、日本語を使おうと思ったらずきに使える環境でもあります。自分の語学力の無さからついつい日本語に頼ってしまうときもあったので、できるだけ使わないようにしようと思っています。同時に日本人たちが徐々に成長している様子を見ると自分も負けてられないなという気持ちにもなります。付き合い方次第ではいい関係になれるので切磋琢磨しながら過ごして行きたいと思います。

スペインに来て一週間ぐらいは一日がとても長く感じていましたがもう一ヶ月が経っていました。最初の頃より耳がスペイン語に慣れて来たなという実感はありますがまだまだ自分が満足するレベルには程遠いので、できることから一生懸命頑張って行きたいと思いました。また、人と比べて落ち込んだりすることが多かったのですが、焦らず自分のペースで一步一步前に進んで行きたいです。